

医 政 安 発 0205 第 5 号
薬 生 安 発 0205 第 1 号
平 成 31 年 2 月 5 日

一般社団法人日本医療機器産業連合会会長 殿

厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長
(公 印 省 略)

厚生労働省医薬・生活衛生局医薬安全対策課長
(公 印 省 略)

医療事故の再発防止に向けた提言第7号の公表について

医療行政の推進につきましては、平素から格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

医療事故調査制度につきましては、平成27年10月から、医療事故が発生した医療機関において院内調査を行い、医療事故調査・支援センター（以下「センター」という。）において、その調査報告を収集し、整理・分析することで医療事故の再発防止につなげ、医療の安全を確保することを目的として実施されております。

また、センターは再発の防止に関する普及啓発を行うこととされており、今般、医療事故の再発防止に向けた提言第7号として、「一般・療養病棟における非侵襲的陽圧換気（NPPV）及び気管切開下陽圧換気（TPPV）に係る死亡事例の分析」（以下「提言書」という。）が公表されましたのでお知らせします。

貴職におかれましては、同様の事例の再発防止及び発生の未然防止のため、提言書の内容を御確認の上、貴会会員に対して周知していただくとともに、今後のNPPV及びTPPVにおけるヒューマンエラー発生予防のための医療機器の開発・改良や医療関係者に対して分かりやすい情報提供にあたり、御参考としていただきますようお願いいたします。

提言書につきましては、センターのホームページ

(<https://www.medsafe.or.jp/modules/advocacy/>) にも掲載されていますことを申し添えます。

医 政 安 発 0205 第 5 号
薬 生 安 発 0205 第 1 号
平 成 31 年 2 月 5 日

欧州ビジネス協会 医療機器委員会委員長 殿

厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長
(公 印 省 略)

厚生労働省医薬・生活衛生局医薬安全対策課長
(公 印 省 略)

医療事故の再発防止に向けた提言第7号の公表について

医療行政の推進につきましては、平素から格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

医療事故調査制度につきましては、平成27年10月から、医療事故が発生した医療機関において院内調査を行い、医療事故調査・支援センター（以下「センター」という。）において、その調査報告を収集し、整理・分析することで医療事故の再発防止につなげ、医療の安全を確保することを目的として実施されております。

また、センターは再発の防止に関する普及啓発を行うこととされており、今般、医療事故の再発防止に向けた提言第7号として、「一般・療養病棟における非侵襲的陽圧換気（NPPV）及び気管切開下陽圧換気（TPPV）に係る死亡事例の分析」（以下「提言書」という。）が公表されましたのでお知らせします。

貴職におかれましては、同様の事例の再発防止及び発生の未然防止のため、提言書の内容を御確認の上、関係者に対して周知していただくとともに、今後のNPPV及びTPPVにおけるヒューマンエラー発生予防のための医療機器の開発・改良や医療関係者に対して分かりやすい情報提供にあたり、御参考としていただきますようお願いいたします。

提言書につきましては、センターのホームページ

(<https://www.medsafe.or.jp/modules/advocacy/>) にも掲載されていますことを申し添えます。

医政安発 0205 第 5 号
薬生安発 0205 第 1 号
平成 31 年 2 月 5 日

一般社団法人米国医療機器・I V D工業会会長 殿

厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長
(公 印 省 略)

厚生労働省医薬・生活衛生局医薬安全対策課長
(公 印 省 略)

医療事故の再発防止に向けた提言第 7 号の公表について

医療行政の推進につきましては、平素から格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

医療事故調査制度につきましては、平成 27 年 10 月から、医療事故が発生した医療機関において院内調査を行い、医療事故調査・支援センター（以下「センター」という。）において、その調査報告を収集し、整理・分析することで医療事故の再発防止につなげ、医療の安全を確保することを目的として実施されております。

また、センターは再発の防止に関する普及啓発を行うこととされており、今般、医療事故の再発防止に向けた提言第 7 号として、「一般・療養病棟における非侵襲的陽圧換気（N P P V）及び気管切開下陽圧換気（T P P V）に係る死亡事例の分析」（以下「提言書」という。）が公表されましたのでお知らせします。

貴職におかれましては、同様の事例の再発防止及び発生の未然防止のため、提言書の内容を御確認の上、貴会会員に対して周知していただくとともに、今後のN P P V及びT P P Vにおけるヒューマンエラー発生予防のための医療機器の開発・改良や医療関係者に対して分かりやすい情報提供にあたり、御参考としていただきますようお願いいたします。

提言書につきましては、センターのホームページ

(<https://www.medsafe.or.jp/modules/advocacy/>) にも掲載されていますことを申し添えます。